

健康福祉部の活動

住み慣れた地域の中で、健康で安心して楽しく生活ができるよう地域の社会資源やマンパワーを活用して福祉の充実とまちづくりの推進を図っている。

■「真心のバトン」配布

家族の医療情報などを「真心のバトン」という筒に入れ、冷蔵庫に保管することで、救急医療が必要な時に対応できるようにしている。各町内に、案内を配布し、希望者に「真心のバトン」を配布している。もしもの時の不安を解消するため地区の全世帯に配布することを目標としている。

社会教養部の活動

各グループそれぞれに活動の重点をおいて、地区の皆さんの知恵と力を借りながら元気で明るく笑顔いっぱいの地域づくりに取り組んでいる。

■体育活動グループ

「若々しく笑顔あふれるスポーツ」をモットーに、スポーツ教室、納涼ウォーキング、グラウンドゴルフ大会、地区交流ソフトバレーボール大会等を行っている。

■教養・文化活動グループ

教養講座を年5回開催するほか、英語教室は毎月開催している。芸能発表会では、作品展示・バザーなども行われ多くの人で賑わい、毎年、この発表会を楽しみにしている人が多い。

■青少年活動グループ

- ・小学校親子対象のふれあい学級では、他地区交流キャンプ、焼き芋大会、バーベキュー大会等により交流を深めている。
- ・どろリンピックの開催。地域の田んぼで泥だらけになって大人も子どもも遊び、童心にかえって駆け回る大人の姿や普段ありえない光景に、皆の応援にも熱が入っている。
- ・雪上運動会は、中学生が企画運営を担当している。終了後は、餅つきなどで絆をさらに深めている。

■体験教室活動グループ

- ・田植えと稲刈りの体験を行い、農業にふれる機会をつくっている。その作業を体験することで、感謝の心が育っている。
- ・文化伝統である「花もちづくり」を地元「長寿会」の協力を得て行っている。昔からの知恵と技術が伝承される。



どろリンピック



花もちづくり



防災ひろば in 花里小

環境安全部の活動

安心安全に暮らせる環境整備を推進するための具体的な提案や、誰でも参加しやすいような事業の企画運営に取り組んでいる。

■防災活動グループ

「防災ひろば in 花里小」の開催。地域の子供達と家族、住民が災害時に力を合わせて身を守るために、小学校の家族参観日に合わせて行っている。通学班での安全確認登校、通学路の安全安心マップの作成、震災体験者からの講演、紙食器づくりや地元消防団活動の見学など実践型のプログラムとなっている。

■環境活動グループ

- ・「寺子屋はなさと」の開催。退職された先生等の指導により木工作品の制作、理科実験など様々な体験ができる。活きた知識と人とのつながりの輪が広がっている。
- ・小学校などの花木を教材に剪定を学ぶ「花木セミナー」の開催。実際に剪定しながら学べるのでわかりやすいと好評である。
- ・登校時などの見守り活動や安全確保のため「花里こどもサポーター」事業を行っている。



寺子屋はなさと

今後の展望

- ・比較的若い層の役員が多く、メールなどで常時情報共有しているため、役員会が効率的に行えている。今後も役員の負担軽減のために新しいやり方を考えていきたい。
- ・各事業の推進のみでなく、多くの人の意見に耳を傾け、NPO等地域の社会資源とも連携して、困っている人に手を差し伸べるような活動もやっていきたい。
- ・「自分たちの手で、より良い元気な地域をつくる」という思いを地域住民と共有して協働のまちづくりを進めていきたい。

ぎふ地域の絆づくり支援センターからのお知らせ

～自治会・町内会活動をはじめ、地域の住民同士が支え・助け合う活動を行っている、または始めたいと考えている皆様へ～

地域が抱える課題（防災、子育て支援、防犯、認知症など）の解決につながるヒントを提供する専門家をアドバイザーとして派遣したり、地域住民の間で課題を洗い出し共有するワークショップを行う場合のファシリテーターを派遣するなど、要望に応じて課題解決の応援をします。

詳しくはホームページ検索サイトで、[地域の課題解決応援事業](#) [検索](#)